



岩沼市民図書館

生涯学習時代と 複合施設

いつでも
どこでも
だれでも
学ぶ機会は至る所にあり
ます。まちはさながら学
びのキャンパスです。そ
の拠点として市民図書館
は生まれました。

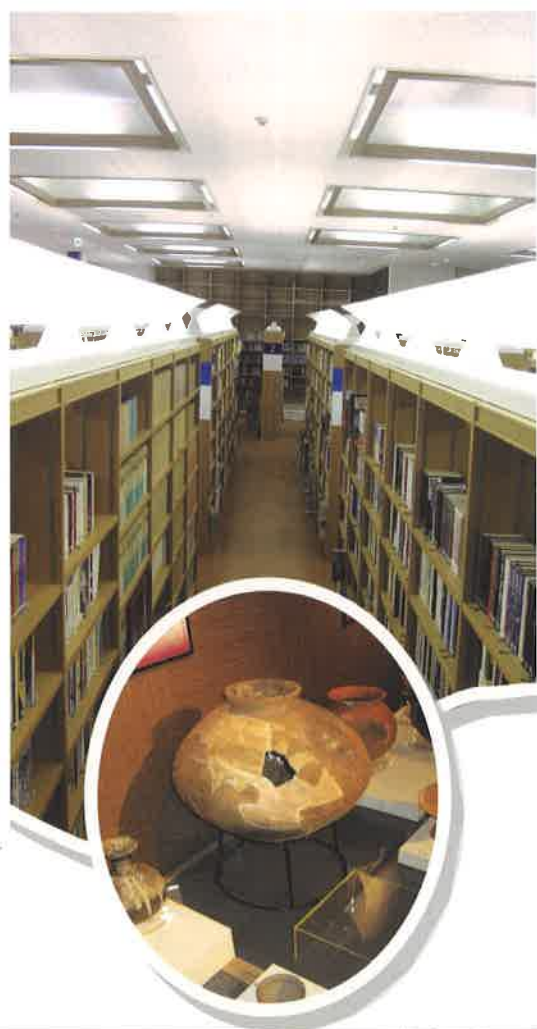
図書館 ふるさと展示室 セミナールーム

市民図書館は三つの機能
をもっています。
20万冊の収蔵能力を持つ
図書館、文化財等を中心
にしたふるさと展示室、
学びのスペースであるセ
ミナールーム。
心に響く一冊を、そして
ふるさとへの誇りをぜひ見
つけてください。

写真：図書館の一般図書と
こどもの本コーナー、市指
定文化財の絵馬、市内で発
掘された土器。



まちは学びのキャンパス！ 複合施設の可能性を探求



岩 沼 市



1本の樹木

採光に優れた施設内部は明るく、若葉の緑も新しい息吹を感じさせてくれます。エントランスホールには1本のタブノキが根付きました。市民図書館も一緒に成長できればと思っています。

また敷地には1本の銀杏の木を植えました。昔、銀杏の葉は本の葉や虫除けとして使用されていました。



岩沼市民図書館

図書館
ふるさと展示室
セミナールーム

〒989-2448

宮城県岩沼市二本二丁目8番1号

tel 0223-24-3131

0223-25-2302

<http://www.iwanumashi.lib.jp>

建設経過

- 平成16年 3月 岩沼市新総合計画に新図書館建設を位置付け
※関連計画 平成19年3月 岩沼市生涯学習推進計画を策定
平成19年4月 岩沼市子ども読書活動推進計画を策定
- 平成18年 9月 岩沼市新図書館建設基本構想を策定
※関連組織 平成18年2月 新図書館建設準備委員会(委員長・教育長)を発足
- 平成19年 2月 新図書館建設のあり方等に関する提言
- 平成19年10月 新図書館建設基本計画を策定
※関連組織 平成18年11月 新図書館建設検討委員会(委員長・宮城教育大教授相沢秀夫氏)を発足
※関連事業 平成19年10月 PFI導入可能性調査
- 平成20年 3月 建設基本設計プロポーザル方式により提案(6社)
※関連組織 平成20年2月 新図書館プロポーザル審査会(委員長・宮城教育大教授相沢秀夫氏)を発足
- 平成20年 9月 新図書館建設基本設計を市議会に説明
- 平成21年10月 新図書館建設着工
※関連事業 平成20年7月 建設地の地質調査
平成21年3月 建設地の埋蔵文化財調査
- 平成23年 2月 新図書館完成

広聴活動 さわやか市政推進員 さわやか市政モニター 市民の意見を聞く会
文化財を愛する会 各種検討委員会 図書館協議会 文化財保護委員会 社会教育委員ほか

施設概要

- 施設名称 岩沼市民図書館
- 所在地 岩沼市二本二丁目8番1号
- 事業年度 平成21～22年度
- 建物構造 鉄骨2階建
- 敷地面積 3,797.11㎡
- 建築面積 1,784.21㎡
- 延床面積 3,018.60㎡
- 事業費
- | | | |
|----------|----------------|--------------|
| 設計・工事監理 | (株)久米設計東北支社 | 59,850,000円 |
| 建築 | 銭高・丸本建設工事共同企業体 | 527,100,000円 |
| 電気設備 | 産電工業(株) | 140,045,850円 |
| 機械設備 | 東洋熱工業(株)東北支店 | 125,275,500円 |
| 外構工事 | (株)銭高組 | 20,658,000円 |
| 書架・閲覧用家具 | (株)多田木工製作所 | 30,379,500円 |
- 施設内容 図書館
- 開架10万冊 閉架10万冊 対面朗読室 ボランティア室
閲覧用パソコン 閲覧用CD・DVD おはなし等各コーナー
自動貸出機(全資料ICタグ貼付) 検索機ほか
ふるさと展示室(一般・企画展対応 収蔵庫ほか)
セミナールーム(室名:貞山 阿武隈 竹駒 千貫)
- 空調設備 蓄熱式(図書館) 輻射式(おはなしコーナー)採用
- 環境対応 太陽光発電設備(20kw) 雨水再利用設備